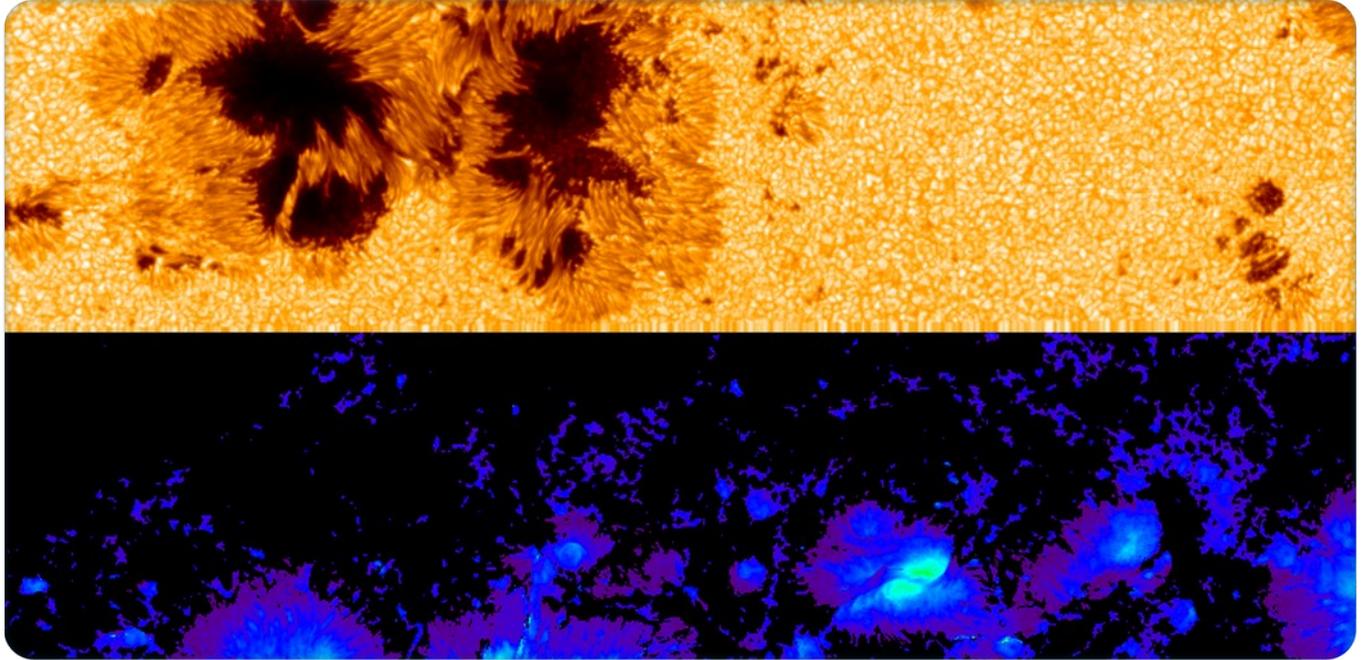




太陽の黒点に目が点！こんなに気になる太陽は初めて？！



私たちはみんな、磁石（じしゃく）のことを知っています。冷ぞう庫にマグネットをはったり、方位磁石で方向を知ったり。でも、磁石がどんな動きをするのか、考えたことがありますか。

磁石はそれぞれ自分のまわりに「磁場（じば）」というものを作ります。物を押しったり引っぱったりできる見えない空間のことです。例えばマグネットは、冷ぞう庫のとびらを引っぱっているの、落ちないのです。

このかっこいい磁石の力は、いろんなところで見られます。コンピュータや、電子レンジや、そして宇宙でも！私たちの太陽は、きょだいな磁石なのです。

太陽の磁場はけっこう弱く、冷ぞう庫のマグネットの100分の1くらいしかありません。しかし科学者は、太陽の磁場がふだんの6000倍も強い部分を発見しました。太陽の表面で、こんな強い磁場はこれまで測られたことがありません。

このふたつの写真は、太陽のものすごい磁場がある部分です。暗い黒点がたくさん集まっています。黒点はまわりより温度が低いところですが、とても強い磁場があります。

上は、太陽のふつうの写真、下は太陽の磁場の強さを色で表した写真です。磁場が弱い部分を青色に、強い部分を赤色にしています。（写真をクリックすると、全体が見られます。）

太陽表面の磁場が強いところからは、高いエネルギーを持った小さなつぶが宇宙に飛び出しています。このため「宇宙の天気」が変わると、人工えい星がこわれたり、電波での通信にじゃまが入ったり、宇宙飛行士が危険にさらされたりします。だから、磁場をちゃんと理解し、どのように変化するのか知ることは、とても重要なのです！

国立天文台による日本語サイトあり

COOL FACT

地球上で、あなたを地面にくっつけているのは重力で、磁場ではありません。もしも地球の重力がもっと弱かったら、地球の磁場にもっと気づけたかもしれませんね。





More information about EU-UNAWE
Space Scoop: www.unawe.org/kids/